

# 第5学年 理科 年間学習計画

## 目標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	1. 天気の変化	<b>【知識及び技能】</b> (1)物質・エネルギー ①物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)生命・地球 ①生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	5	2. 植物の発芽と成長(受けつがれる生命②) 〈植物の発芽や成長とその条件についての理解〉	
	6	3. 魚のたんじょう(受けつがれる生命③) 〈卵のようすに着目し、時間の経過による魚の発生や成長の理解〉	
	7	〇わたしの研究	
2 学期	9	4. 花から実へ(受けつがれる生命⑤) 〈植物の結実とその条件についての理解〉	<b>【思考力・判断力・表現力等】</b> (1)物質・エネルギー ②物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力について追究する中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。 (2)生命・地球 ②生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。
	10	これまでの学習をつなげよう	
	11	5. 台風と天気の変化(天気の変化②) 〈雲の量や動きと天気変化の関係の理解〉	
	12	6. 流れる水のはたらき 〈流れる水の速さや量に着目し、流れる水の働きと土地の変化の理解〉  7. 物のとけ方 〈水の温度や量を変えるなどの活動を通した、もののとけ方の規則性についての理解〉	
3 学期	1	8. 人のたんじょう 〈人の生命のたんじょうについての理解〉	<b>【学びに向かう力・人間性等】</b> (1)物質・エネルギー ③物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
	2	9. 電流がうみ出す力 〈電流の大きさや向き、コイルの巻き数を変えるなどの活動を通した、電流がつくる磁力についての理解〉	
	3	10. ふりこのきまり 〈おもりの重さや振り子の長さを変えるなどの活動を通した、振り子の運動の規則性についての理解〉  ●1年間をふりかえろう ●理科とSDGs 理科とプログラミング	